

鹿児島純心女子大学・大学院 広報誌「天辰」

Amatatsu

No.34

2022

◆ 学長×学生会対談

男女共学化への思いを語る

◆ 学科・大学院トピックス

教育・心理学科

児童生徒教育コース

こども発達コース

心理・文化専攻

看護学科

健康栄養学科

大学院 人間科学研究科

◆ 就職関係情報

◆ 純大トピックス

海外留学レポート

新入生交流会

サークル紹介

大学祭インタビュー

平和祈願ミサ

広報サポーター

白百合奨学金授与式

学生会 役員紹介

入試日程



男女共学化への思いを語る

男性ならではの視点や
考え方をプラスして、
より良い大学づくりを

鹿児島純心女子大学学長
山口 明美

学生会

山口さん、若松さん、大園さん、野間さん



若者は「いのちの教育」を

山口さん 共学化についていつ頃から考えていたのですか？

山口学長 具体的には、2年前ぐらいからです。多様性やジェンダーなど社会に変化があったこと、コロナ禍もあって、若者が自ら命を絶ってしまうことが増え、「いのちの教育」の使命をより強く感じるようになりました。

野間さん 確かに。若者が自ら命を絶ってしまうことが増えた気がします。社会問題になっていますよね。

山口学長 社会の変化に合わせて、そして性別関係なく、「いのちの教育」をしていきたいと思っています。相手、そして自身自身を認め、大切にしながら生きていく力を付けてほしいと思っていますし、そのような教育に力を注ぎたいと考えています。

若松さん 自分自身を否定してしまうことが多かったので、もっと自分を大切にしていきたいと思っています。

山口学長 男女共学になっても、今まで培ってきた女子大ならではの強みも大切にしていきたいと考えています。学生会活動など、学生が自分たちで考えて、計画、行動してきたように、性別関係なく活躍できる人を育てていきたいです。

大園さん 確かに今の社会では、女性もリーダーを担う時代ですよね。

山口学長 そうね。これからも学生会として盛り上げてくださいね。来年から、どんな大学になるかな。活気が出そうですね。

野間さん スポーツ大会などの行事がさらに楽しくなりそう！

大園さん 1年生と対決したらボロボロに負けそうな気がします(笑)

学生会を中心によりよい大学へ

若松さん 今はまだ実感が湧かないですが、社会に出ると性別関係なく仕事をしなければならないので、男子学生と関わる機会を持てたらいいなと思います。

山口学長 男性ならではの視点や考え方をプラスして、学生会を中心により良い大学づくりに挑戦してくださいね。

山口さん 学生会でも楽しめる企画を考えていきたいです。最初は女子学生が多いと思いますが、男子学生が遠慮せず、意見を言えるような環境づくり、フォローをしていきます。



学生に聞いた！

男女共学代によって
どう変わる？
メリットとは？

コミュニケーション力の向上が期待できると思います。社会に出ると様々な方と関わることになるので、性別など関係なく、対等に、物おじせず、自分の意見を

言えるような力を付けたい！また、誰でも発言しやすい、意見しやすい環境づくりも学生会としてしていきたい！



山口さん

模擬授業などでは、今まで友人同士、女性だけの意見を聞く機会が多かった。同年齢の男性の目線で見ることによって、新たな考えや気づきがありそう！



若松さん

授業以外でも、学内の行事など、男性の意見や力を借りることで、新たな発見があり、より良い行事を作り上げられそう！



大園さん

「純大」で目指すことのできる分野は女性が多いが、共学化によって、男子学生の進路、職の幅が広がりそう！



野間さん

児童生徒教育コース

夢への第一歩

子どもたちとの関係作りを大切に
そして、教師の素晴らしさを
実感した教育実習

教育・心理学科4年 橋口 果奈さん

小学校での教育実習では、子どもたちとコミュニケーションを取り、一人ひとりの児童理解や子どもとの信頼関係を築くことを大切にしました。これらを大切にすることで、授業実践では子どもたち全員が活躍でき、楽しめる授業を展開することができました。

今回の教育実習を通して、教師の大変さを実感することもありましたが、それ以上に子どもたちの成長に対する喜びや、時間をかけて準備した授業をやり終えた後の達成感など、教師にしか味わえない感情を感じることができ、教師という職業の素晴らしさを再確認することができました。さらに、「小学校の先生になりたい」という小学生の頃から抱いてきた夢を確実に叶えたいと改めて確信しました。



小学校実習の様子

こども発達コース

保育士に一步近づくために

講義だけでは学べない
現場の今を体感できた保育実習

教育・心理学科4年 岩元 あずさん

実習という貴重な時間を無駄にしないよう、2週間の保育実習では、一日一日に明確な目標を持って臨みました。

各年齢のクラスに入ることで発達の違いを知り、年齢や月齢、特性に適した保育方法を学びました。さらに、自作の絵本やペープサートなどを部分保育や設定保育に役立て、子どもたちに楽しんでもらえたことはとても嬉しかったです。また、私の実習園では、子どもの出席確認や健康チェック、連絡帳、家庭での様子など全てタブレットで記録されており、ICTを活用した現在ならではの保育現場の実際を知ることができました。

日頃の講義だけでは学べない経験が多く、自分の目指す保育士像を改めて考えることのできた実りある実習になりました。



模擬授業の様子

心理・文化専攻

学内実習・学外実習での学び

心理・文化専攻4年 藤坂 萌々子さん

「心理実習」で、初めて学内・学外実習に参加し、それぞれで貴重な学びを得ることができています。学内実習では、学内にある心理臨床相談センターで行われる実際の心理カウンセリングのカンファレンスに参加しています。それぞれの意見や考えを共有し、多様な視点で物事を見るための良い訓練になっていると感じています。

学外実習では、現場で働いている心理専門職者の話を伺い、実際に施設内を見学できたことで、より心理支援に対する興味が深まりました。現場での実際の話を伺ったことで、これまで座学で学んできたことへの理解に繋がりと、座学で学んだ知識だけではなく、一人ひとりの患者・利用者の方に合わせた支援が大切であることも学びました。大学だけでは学ぶことのできない貴重な経験ができました。今後もこの経験を活かしていきたいです。



コロナ禍に対応した 学習環境の模索

看護学科 七川 正一 学科長・教授



学内実習の様子

昨今のコロナ禍の影響で、私たちの生活場面において様々なことが制限されてきました。当然のことながら、看護学科におけるカリキュラムもその影響を受けました。

看護教育の中には必須とされる看護学実習があります。この看護学実習は、学内で行われる「講義・演習での学びを統合させ実践を通して深化、検証する授業」として位置づけられています。この看護学実習も新型コロナウイルス感染拡大あるいは防止のため実習期間の短縮、受入れ学生人数制限要請、受入れ自体が停止された実習科目もありました。このような実習科目に関しては、学内での事例展開ならびに学生主体のロールプレイ、外部から関係者を依頼し交流を図る機会を設けるなど、実習目的の達成に重点を置いて実施しました。

加えて、制限された実習環境下では看護の対象者に接する機会が必然的に少なくなります。このような状況に対して、一部の学内演習科目において外部から演習補助者として模擬患者さんを依頼するなどの対応をしており、より臨場感のある場面設定の中で各種技術を体験し、その振り返りを行うことで学修目標を達成しています。

今後も新型コロナウイルスの感染拡大により変化した学習環境をその時の状況を見極め適宜、柔軟に対応していきます。

〈松元研究室〉

卒業研究を通して 科学的な思考力と多角的な視点を養う

健康栄養学科 松元 圭太郎 教授

2019年に改定された『管理栄養士養成のための栄養学教育モデル・コア・カリキュラム』では、管理栄養士には栄養の専門職として栄養学研究の成果を解釈し活用する能力が求められています。

松元研究室では、卒業研究で2つのテーマについて継続的に取り組んでいます。1つのテーマは咀嚼と食欲で“食事をよく噛んで食べることで摂食量や食欲を抑えられる”という仮説を、どのように実験で実証するか、倫理的な事を含めてヒト試験はどのように実施していくか学ばせています。また、得られた実験結果から科学的にどのようなことが主張できるのか、データを解釈する能力の強化に取り組むとともに、日常生活にどう活かしていくかについて考えさせています。もう1つのテーマは、ウナギ加工食品の遺伝子検査です。日本国内で販売されているウナギ加工食品の品種を経年的に調査しており、絶滅の危機にあるウナギの食資源としての保護・管理の問題や食品の表示偽装問題について考えさせています。

これらの研究を通して、学生には科学的な思考力を身に付けるとともに、食品の問題を多角的に捉えられる管理栄養士に成長してほしいと願っています。



臨床心理基礎実習

人間科学研究科 笹川 裕美 助教



本学大学院人間科学研究科では、大学院1年次に「臨床心理基礎実習」を開講しています。大学院生は、本学大学院附属の心理臨床相談センターでケース担当者として相談業務に携わることになります。「臨床心理基礎実習」では、心理臨床家としての基本的態度を習得するために、守秘義務や倫理、面接の技術や記録作成方法などを学んでいきます。さらに、様々な領域で活躍している外部の心理専門職の先生方をお招きし、臨床場面の実際や先生方の経験に触れる時間もあります。

また、より実践的な学びとして、大学院生がそれぞれカウンセラー役、クライアント役となり、面接のロールプレイを行っています。ロールプレイを行った後は、カウンセラーとしてクライアントをどう理解したか、クライアントとして何を感じたかなどを全員で振り返り、共有します。大学院生は緊張しながらも一生懸命取り組んでいます。

大学院生がロールプレイを行う様子やその後の振り返りを共有することで、私たち教員も日々行っているカウンセリングを振り返る機会になっています。

就職支援の取り組み

令和3年度就職活動を振り返って

令和3年度の就職活動は、学生をはじめ病院、施設、企業等もコロナ禍の環境に慣れてきたこともあり、順調な滑り出しをみせ、最終的には全学科高い就職率を維持することができました。

コロナ禍における就職活動の特徴の一つはオンライン説明会・選考です。学生にとっては従来に比べ移動コストなどの金銭的な負担も少なく、自宅や大学から参加できるため、精神的な負担も軽減されるなどのメリットがあります。

しかし、直接会えないため雰囲気がかみづらく、マッチングに対して不安が残るなどの課題もあります。

また、コロナ禍の中、県内志向の高まりも挙げられ、結果的に県外への人材流出に歯止めがかかる



形になりました。今後も、学生にはオンライン対応や感染対策等、通常とは違う様々な対応が求められますが、進路支援課は学生一人ひとりの夢の実現に向けてサポートしてまいります。

最後に、来年度から男女共学になるにあたり、男子学生の就職見通しについて触れておきます。特に保育園やこども園、病院、自治体等においては、すでに男性の保育士・保育教諭、看護師、保健師、管理栄養士等での就職実績もあります。女性が多い職種ではありますが、男性を積極的に採用したいという現場の声もあります。今後は職場訪問や実習施設訪問等で男女共学化について周知し、4年後の就職に向けて準備を進めてまいります。



❖ 令和3年度卒業生の就職・進学状況

国際人間学部

ことばと文化学科

- 中学校教諭(英語)
- キャノンシステム&サービス
- 内外トランスライン
- 城山観光(株)
- 指宿白水館 他

就職率

92.3%

こども学科

- 小学校教諭、特別支援学校教諭
- 鹿児島純心女子大学附属純心幼稚園
- さみどり幼稚園
- 竜谷学園
- 九州大学大学院 他

就職率

100%

看護栄養学部

看護学科

- 養護教諭
- 鹿児島大学病院
- 鹿児島市立病院
- 東京医科大学病院
- 鹿児島県他市町村(保健師) 他

就職率

100%

健康栄養学科

- 栄養教諭、高校教諭(家庭)
- JCHO熊本総合病院
- 南風病院
- 国分中央病院
- 早稲田大学大学院 他

就職率

100%

海外留学レポート

● 留学先: 静宜大学 長崎 未春さん



台湾の静宜大学に留学している学生にお話を伺いました。

一留学を決めた理由は何ですか？

もともと中国語を学びたいという思いもありましたが、大学に交換留学で来ていた台湾人交換留学生との関わりによって、台湾により興味を持つようになったのが一番大きな理由です。台湾人留学生と一緒に寮に住んでいたこともあり、自分の部屋で七夕パーティーや手巻き寿司パーティーなどを開き、積極的に交流する機会を増やし、仲を深めました。今では彼女たちの実家を毎週訪れるぐらい仲良しで、彼女たちのおかげで充実した留学生活を送ることができ、とても感謝しています。

一留学中にチャレンジしたいこと(目標)を教えてください。

もちろん、一つ目は中国語の向上です。様々な方と交流しながら、中国語での会話力やコミュニケーション力を身に付けたいと思っています。二つ目は、台湾を一周することです。台湾の観光地を巡り、台湾の魅力をたくさん発見できたらと考えています。



彩虹眷村

一留学先でのエピソードを教えてください。

私が迷子になったときに、親切な台湾の方が助けてくれたことです。バスを乗り間違えてどこにいるか分からなくなったとき、隣の乗客に質問すると、次のバス停で降りようと言ってくださり、一緒に降りたバス停で大学行きのバスが到着するまで私と一緒に待っていてくれました。心から台湾の方は優しいと実感しました。

日本に帰り、もし困っている外国人を見かけたら、私も彼女と同じようにとても親切に助けてあげられる人になりたいと思いました。



共に学ぶ静宜大学の仲間たち！

新入生交流会を開催しました



5月14日(土)に「新入生交流会」を開催しました。入学したばかりで大学生活への不安や悩みをもつ新入生のために、毎年、各学科上級生のリーダーが企画・運営し、交流の場を設けて

います。各学科、上級生が企画したレクリエーションで盛り上がったほか、学生生活、日々の勉強方法、実習、アルバイトとの両立方法など、多くのアドバイスもありました。新入生・上級生・教職員と学年や立場を超えて、楽しく学びのある交流会となりました。

サークル紹介 吹奏楽同好会



音楽好きな学生たちが集まり、吹奏楽同好会が発足！今後の活動について、部長の迫 淑乃さん(教育・心理学科3年)にお話を伺いました。

一活動内容は？

吹奏楽同好会は、大学祭やその他イベントに向け日々練習をしています。現在の部員は8名で、フルートやサクソ、トロンボーンなどを演奏する部員がいます。

一今後の予定、目標などを教えてください。

小編成ならではの良さを活かしながら、大編成に負けないサウンドづくりを目標としています。今後は、J-pop、映画音楽、吹奏楽曲等、様々なジャンルの曲に挑戦し、夏の吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストにも挑戦していきたいと考えています。今後も、聞いてくださる方の心に響くような音楽を奏でられるよう、技術を磨いていきたいです。

大学祭インタビュー



White Lily Festival 純diary ~私たちの1ページ目~

令和3年10月29日(金)、2年ぶりとなる大学祭をオンラインにて開催しました。大学祭実行委員や学生会メンバーは、初めて触れる機材が多い中、短い期間で動画撮影、編集、当日の生配信の映像切り替え作業などの技術を習得し、準備を重ねました。

オンラインでも学生全員が楽しめる工夫をして、大学祭を新たな形で開催できました。

今回は、実行委員長を務めた教育・心理学科4年の森 なつみさんにお話を伺いました。

一2年ぶり、そして初のオンライン開催となりました。大学祭開催への思いを教えてください。

前年度に開催できなかったことから、絶対に開催したいという思いがあり、実行委員や先生方と何度も話し合いをしました。実行委員や学生会、先生方のご協力のおかげで当日を迎えることができました。録画した出演者のパフォーマンスがデータとして残るので、これからサークルに入ろうとしている後輩たちにも大学祭の様子を見られることが嬉しいです。また、新しい形で大学祭を盛り上げることができて良かったと感じました。



一オンライン開催で一番大変だったことは何ですか？

本来であれば4月から準備をしていくのですが、オンラインでの開催が決まったのが後期が始まってからでした。本番まで約1ヶ月と準備期間が短かったことでプレッシャーを感じました。新しく撮影機材を購入したり、機材の使い方や編集の仕方などを説明したり、私たちも出演者もともに初めて経験することが多く、大変だと感じることもありましたが、同時に初めて行う経験にワクワクした気持ちで満たされました。大学祭当日は感染症対策をしっかりと行いながらプログラムを進めていくことが大変でしたが、実行委員や出演者が楽しんでいる様子が見られました。



一実行委員長を務めたことで、自身の中での変化や成長した点を教えてください。

私はこれまでリーダーに憧れがあり、学生会に入りたい気持ちや舞台に立ちたいという気持ちがありました。しかし、自信の無さから結局しないということばかりでした。今回、大学祭実行委員長は、一緒にやらないかと誘ってくれた実行委員のおかげでチャレンジすることができました。リーダーとして動いていく中で、人前に立つことをあまり苦に感じなくなり、今後、人の前に立ち、指導する職場に就きたいと思っている身として、自分に自信をつけさせてくれた大学祭であったと思います。

大学祭ダイジェスト動画



世界平和のための ロザリオの祈りの集い



ロシアのウクライナ侵攻によって、罪のない人々の命が奪われています。何気ない日常が当たり前ではないことに気づかされます。

5月24日(火)から7月26日(火)までの毎週火曜日のお昼時間(12:20~12:30)に「ロザリオの祈り」を捧げる集いを開催しました。多くの学生・教職員がウクライナ情勢に目を向け、一日も早く平和がおとずれ、人々が日常を取り戻すことができるよう静かに祈る時間となりました。

学生広報サポーター「PRing」発足！

今年度、学生広報サポーターの新メンバーが加わり、再始動しました。学生の立場や視点で本学の広報活動を行っていきます。再始動にあたり、ネーミングも自分たちで考えました。

【PRing(読み:ぷりんぐ)】
PR...広報 Ring...輪 ing...今〇〇している

学生広報サポーターが純大の「今」を届けることで、本学と学生・地域・あらゆる人々とを繋げる輪が広がっていきますように、という思いが込められています。これから、大学を盛り上げてくれることを期待しています！



❖ 令和4年度 白百合奨学金授与式

令和4年6月8日(水)、「白百合奨学金授与式」を実施しました。白百合奨学金は、後援会と同窓会及び学園が一体となり設立した、本学独自の奨学金制度です。本年度は20名が採用されました。奨学生代表の学生は、「多くの方々に支えられていることに感謝し、管理栄養士になるという夢実現に向けて、日々精進していきます」と誓いの言葉を述べました。

奨学金について
詳しくはこちら ▶



❖ 令和4年度 学生会役員紹介



会長

教育・心理学科3年 山口 華歩さん

副会長

健康栄養学科3年 大野 里緒さん

健康栄養学科3年 西山 七海さん

書記

教育・心理学科2年 田中 優衣さん

看護学科2年 東郷 帆花さん

会計

教育・心理学科3年 若松 音羽さん

看護学科2年 濱道 さくらさん

健康栄養学科2年 平嶺 美希さん

健康栄養学科2年 割子田 奈々さん

体育部

部長

教育・心理学科3年 野間 くるみさん

副部長

教育・心理学科2年 鶴野 史乃さん

文化部

部長

教育・心理学科3年 大園 あいさん

副部長

教育・心理学科2年 日高 来美さん

会計監査

教育・心理学科2年 久保 理実さん

看護学科2年 原田 ほのかさん

❖ 入試日程

選抜区分	登録期間	面談日	出願期間	試験日
自己推薦選抜(第1期)	9月1日(木)~9月8日(木)	9月17日(土)	10月3日(月)~10月14日(金)	出願後の 独自試験はありません
自己推薦選抜(第2期)	12月1日(木)~12月9日(金)	12月17日(土)	12月20日(火)~1月5日(木)	
学校推薦選抜(公募制・指定校制)	-	-	11月1日(火)~11月10日(木)	11月17日(木)
学園内入学選抜(秋期)	-	-		
一般選抜(前期)	-	-		
共通テスト利用選抜(A日程)	-	-	1月10日(火)~1月26日(木)	2月8日(水)
学園内入学選抜(第1期)	-	-		
共通テスト利用選抜(B日程)	-	-	2月8日(水)~2月22日(水)	3月3日(金)
一般選抜(後期)	-	-		
共通テスト利用選抜(C日程)	-	-	3月6日(月)~3月10日(金)	3月16日(木)
編入学選抜(秋期)	-	-		
学園内入学選抜《編入学》(秋期)	-	-	11月1日(火)~11月10日(木)	11月17日(木)
編入学選抜(第1期)	-	-		
学園内入学選抜《編入学》(第1期)	-	-	1月10日(火)~1月26日(木)	2月8日(水)
編入学選抜(第2期)	-	-		
学園内入学選抜《編入学》(第2期)	-	-	3月6日(月)~3月10日(金)	3月16日(木)

※選抜区分によって実施する学科は異なります。

【お問合せ先】

鹿児島純心女子大学 入試広報課

☎ 0996-23-5311 ✉ ml-exa@k-jundai.jp

📍 鹿児島県薩摩川内市天辰町 2365

純大HP



LINE



Instagram

